

令和7年度の取組

1 どっぴり高知旅をテーマとした観光商品づくり

① コーディネーターによる造成支援

- ・キャンペーンの核となる新たな観光商品を35商品造成
- ・コーディネーター活動回数(226回)
- ・モニターツアーの実施(253回)

② 観光関係事業者等向けの勉強会の開催

- ・全5回開催(5/28、7/2、9/5、11/7、12/5 のべ373名参加)

③ 既存商品の磨き上げ、フォローアップ

- ・相談窓口の設置やアドバイザー派遣

④ 募集型企画旅行の実施

- ・全10回催行(7月～3月 のべ103名参加)

ごめん・なまり線の
絶景フルーツ列車



E-bikeで青龍寺や竹林寺などを
巡る遍路道サイクリングツアー



土佐清水市窪津
(SATOYADO×ほづ)



歴史的な町並み



2 周遊促進・滞在延長につながる取組み(宿泊機能の強化)

① 分散型宿泊施設等に関するセミナーの開催(5/26)

- ・講師：矢野 浩一氏 (SEKAI HOTEL(株)代表取締役)
- ・参加者数：計108名(観光関連事業者、自治体職員等)

② 中山間地域で長期滞在できる態勢づくり

- ・4エリアを選定
- ・分散型ホテルの構築に向けた事業計画の策定支援(8月～)

③ 宿泊施設を中心とした地域の取組支援

- ・6グループを選定
- ・地域の課題等に応じた専門家派遣(7月～)

④ 中山間地域でのより面的な分散型ホテル構築に向けた可能性調査

- ・2エリアを選定
- ・分散型ホテルに関する知見・ノウハウを有する事業者による現地視察(11月～)

3 周遊促進・滞在延長につながる取組み(ガイド機能の強化)

① ガイド人材の掘り起こし(裾野の拡大)

- ・ガイド研修会(7/31 須崎市、8/3 高知市 全2会場実施)
- ・ガイド体験会(9/29 梶原町、10/10 いの町 ほか全5回)

② ガイドスキルの向上の取組み

- ・歴史文化施設ガイド研修会(4/23、11/19)、ガイド団体個別勉強会(6月～)
- ・宿泊施設や観光施設等のコンシェルジュ機能の強化に向けた実地研修(7/10 物部川エリア、12/15 仁淀川エリア、R8.1/13 奥四万十エリア 全3回)
- ・観光ガイド連絡協議会全体研修交流会開催(R8.2/12)

4 周遊促進・滞在延長につながる取組み(二次交通の活用)

① 地域周遊観光バスの運行

- ・しまんと・あしずり号の運行支援(幡多広域観光協議会)
- ・四万十川バス・循環周遊バスの運行支援(四万十市)

② 旅行業と連携した取組み

- ・高知県旅行業協同組合及び県内の旅行事業者が行う旅行商品企画を支援(全6回折込)

③ コミュニティバスを活用した周遊観光ルートのPR

- ・R6に作成したモデルコース(8コース)を磨き上げ、キャンペーンHPや、公式ガイドブック等でPR

④ 鉄道、バスを組み合わせた物部川エリアを巡る企画切符の販売支援

- ・「やなせたかしさん ふるさとの地を巡る 高知ものべ周遊パス」のPR(3/29-R8.3/31、販売実績156名)

5 周遊促進・滞在延長につながる取組み(事業者等の取組み)

① 周遊促進・滞在延長支援事業費補助金による支援

<周遊企画>

- ・やなせさんがデザインした駅のキャラクター等を巡るデジタルスタンプラリー(安芸市)
- ・ドラマに関係するスポット等を周遊するスタンプラリー(芸西村)
- ・やなせさん関連スポットへのARを活用したフォトスポットの設置等(高知市観光協会)

<周遊ルートづくり>

- ・二大観光スポットを起点としたパンフレット作成(いの町観光協会)
- ・まち歩きマップ及び鍋焼きラーメンリーフレット作成(須崎市)

- ・重ね捺しスタンプラリーの実施及び周遊ルートマップの作成(四万十市観光協会)

<イベントの開催>

- ・海洋堂Space Factoryなんこくでのドラマに関連した企画展の実施(南国市)
- ・刀剣乱舞ONLINEとコラボし、刀工・南海太郎朝尊を紹介する展覧会を実施(佐川町)
- ・大原富枝文学館での柳瀬夫妻と大原富枝との交流を紹介する特別企画展の実施(本山町)

② 宿泊施設における旅ナカ体験コンテンツ等の情報紹介

- ・前日、当日に予約可能な体験プログラムを紹介する広報ツールの設置(県内宿泊施設、観光施設等)

③ デジタルデータ活用事業による支援

- ・東部エリアと物部川エリアのグルメ&観光施設等を巡る周遊企画「めしあがれ! ゆず・しょうがシールラリー」応募数117件

